

HIRANO TECSEED Co.,Ltd.



第92期 株主通信

中間

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

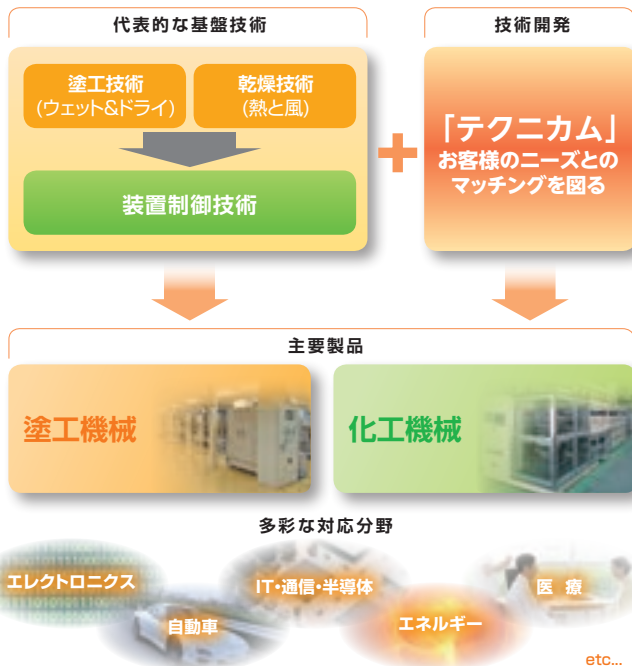
証券コード | 6245



株式会社 ヒラノテクシード

株主の皆さまへ

「塗工」「乾燥」「制御」の技術を融合させ、幅広い産業に欠かせない製造装置をお届けしております。



当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益は回復基調となり設備投資額も堅調に推移し、雇用環境においても改善の傾向が続いております。個人消費につきましては、円安等による物価上昇傾向も見られましたが、消費税率引き上げによる落ち込みも一巡し、消費マインドは緩やかに持ち直しており、国内景気は回復基調に推移いたしました。

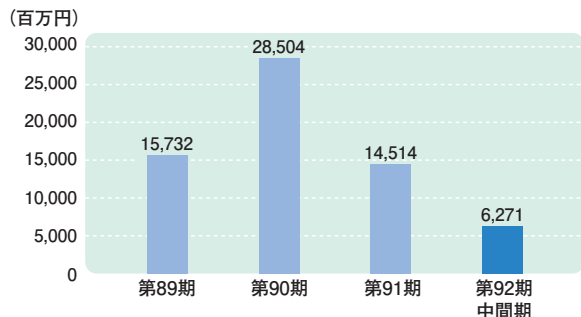
海外におきましては、中国をはじめ新興国等の景気減速が懸念され、株式市場や為替等にも警戒感が残り金融市場は不透明な状況にあります。

このような状況のもと当社グループは、徹底した品質管理と確かな技術力で新たな提案や短納期への要望にお応えし、お客さまに価値ある技術を創出すべく構造改革を推し進めてまいりました。

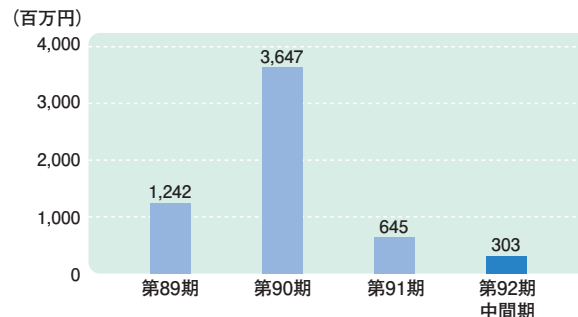
その結果、当中間連結累計期間の売上高は6,271百万円（前年同期比11.5%減）となり、利益面では営業利益は258

連結業績ハイライト

売上高



経常利益



「Wet & Dryのコーティング装置」で世界トップクラスの企業として、企業価値の一層の向上をめざします。

百万円(前年同期比38.7%減)、経常利益は303百万円(前年同期比33.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は196百万円(前年同期比39.6%減)となりました。

今後の見通しにつきましては、中国をはじめ新興国等の景気減速感は懸念されますが、設備の維持更新や自動化・省力化などに対する設備投資に加え、輸出も緩やかに持ち直していくと思われまます。また、国内生産の動きや賃金上昇により個人の消費マインドにも改善傾向が見られ、景気は緩やかな回復基調に推移するものと思われまます。

当社グループにおきましては、電気・電子部材及びエネルギー関連分野を中心に比較的堅調であり、短期案件による生産計画見直しとコスト改革策も考慮した結果、売上高及び利益ともに堅調に推移するものと予想されます。

現段階での、通期の連結売上高は17,500百万円、連結経常利益は1,600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,000百万円を見込んでおります。



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

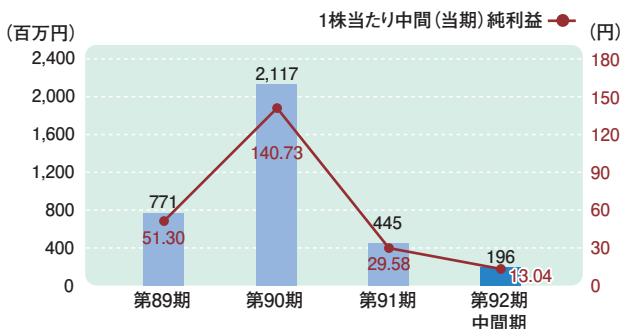
さて、第92期中間期(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)の決算を終了いたしましたので、その概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

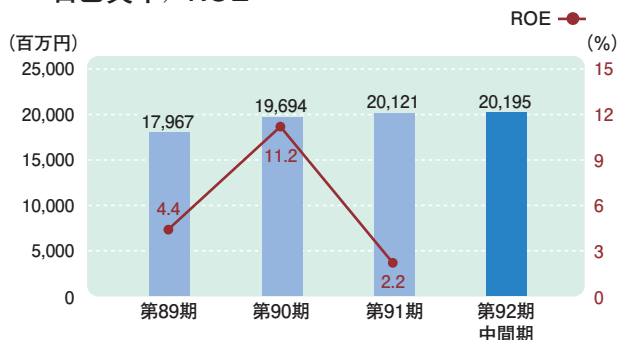
平成27年12月

取締役社長
岡田 薫

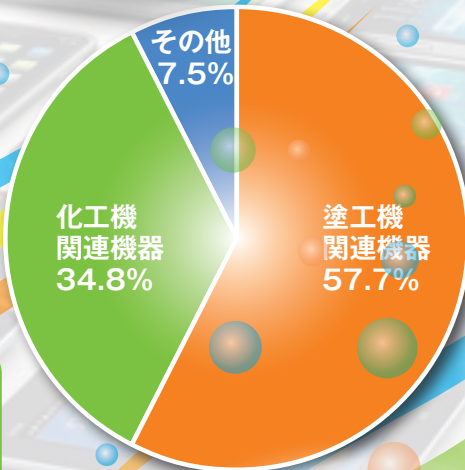
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益 / 1株当たり中間(当期)純利益



自己資本 / ROE

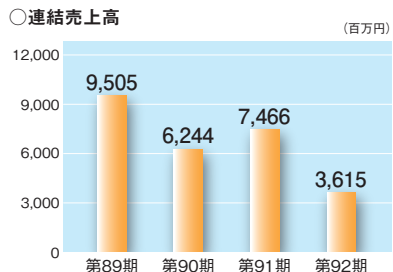


セグメント別状況



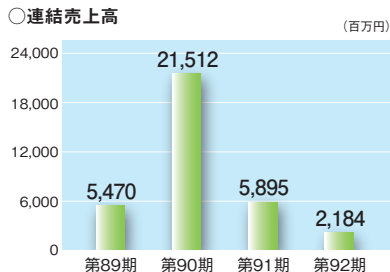
塗工機関連機器

各種コーティング、ラミネーティング装置並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置



化工機関連機器

各種成膜装置、不織布・高機能繊維製造装置、フラットパネル塗布乾燥装置並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置



『第6回高機能フィルム展 ～フィルムテック ジャパン～』2015年4月

2015年4月8日から10日までの期間、東京国際展示場にて開催された『第6回高機能フィルム展～フィルムテックジャパン～』に出展いたしました。

あらゆるフィルムの技術を集積した専門の展示会であり、ヒラノグループとして電子部材関連・エネルギー分野で活用頂ける技術を中心に展覧いたしました。当社は高精度薄膜塗工ラインなどを、ヒラノ技研工業は各種延伸機を中心に、また、ヒラノ光音は真空スパッタ装置及び大型脱ガス生産機をそれぞれ紹介し、国内外より多数のブース来場者を迎えることが出来ました。



『東京支店を移転』2015年10月

2015年10月に、東京支店を都内中央区から千代田区に移転いたしました。移転により職場環境の改善をはかることが出来ました。

より一層の業務効率の向上と迅速化を進め、皆さま方のご期待に添えますよう努力してまいります。

📍 移転先

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町一丁目16番地

ヒューリック神田ビル 3F



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前中間期 (平成26年9月30日現在)	当中間期 (平成27年9月30日現在)	前期 (平成27年3月31日現在)
資産の部	26,565	28,481	25,834
流動資産	19,899	21,941	19,353
固定資産	6,665	6,539	6,481
有形固定資産	3,589	3,362	3,454
無形固定資産	132	108	110
投資その他の資産	2,943	3,069	2,916
資産合計	26,565	28,481	25,834
負債の部	6,551	8,285	5,713
流動負債	5,479	7,051	4,427
固定負債	1,071	1,234	1,286
純資産の部	20,014	20,195	20,121
株主資本	19,747	19,913	19,792
資本金	1,847	1,847	1,847
資本剰余金	1,339	1,339	1,339
利益剰余金	16,967	17,133	17,012
自己株式	△ 407	△ 407	△ 407
その他の包括利益累計額	266	282	329
その他有価証券評価差額金	400	425	470
退職給付に係る調整累計額	△ 133	△ 143	△ 141
負債純資産合計	26,565	28,481	25,834

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間期 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	当中間期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	前期 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,307	1,736	△ 2,356
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,510	△ 2,609	△ 1,292
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 500	25	△ 375
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	0	11
現金及び現金同等物の増加額 (△は減少)	△ 5,318	△ 846	△ 4,012
現金及び現金同等物の期首残高	13,533	9,521	13,533
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	8,215	8,674	9,521

中間連結損益計算書

(単位：百万円)


科 目	前中間期 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	当中間期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	前期 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
売上高	7,084	6,271	14,514
売上原価	5,912	5,224	12,426
売上総利益	1,172	1,046	2,087
販売費及び一般管理費	751	788	1,533
営業利益	420	258	553
営業外収益	48	53	111
営業外費用	13	8	19
経常利益	455	303	645
特別利益	—	—	113
税金等調整前中間(当期)純利益	455	303	758
法人税・住民税及び事業税	109	122	237
法人税等調整額	21	△ 14	76
中間(当期)純利益	324	196	445
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	324	196	445

配当のお知らせ

第92期中間配当金につきましては、1株当たり普通配当金6円と創立80周年記念配当金2円を加え8円とさせていただきます。

会社の概要

(平成27年9月30日現在)

社名	 株式会社 ヒラノテクシード
英文社名	HIRANO TECSEED Co.,Ltd.
創業	昭和10年6月1日
設立	昭和24年7月25日
資本金	1,847,821,888円
従業員数	237名
事業所 本社	〒636-0051 奈良県北葛城郡河合町大字川合101番地の1 電話 (0745) 57-0681
東京支店	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町一丁目16番地 (ヒューリック神田ビル3F) 電話 (03) 5289-8834

役員

取締役社長(代表取締役)	岡田 薫
常務取締役	定安 一男
取締役相談役	三浦 日出男
取締役	安居 宗則
取締役	金子 二雄
取締役	木村 規久男
常勤監査役	田澤 憲二
監査役	高谷 和光
監査役	田中 寛治郎

- (注) 1. 取締役木村規久男氏は、社外取締役であります。
2. 監査役高谷和光氏並びに田中寛治郎氏は、社外監査役であります。

子会社

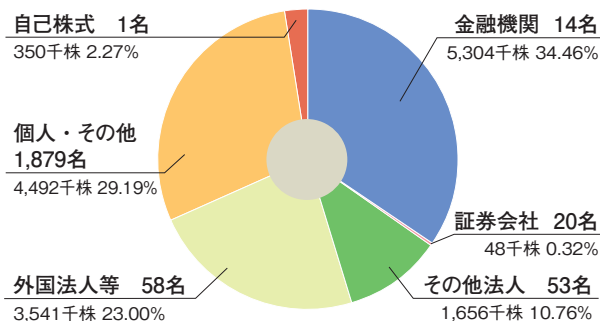
ヒラノ技研工業株式会社	(産業用機械器具製造)
株式会社ヒラノエンテック	(繊維機械等部品製造)
ヒラノ光音株式会社	(真空装置等製造)

株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	15,394,379株
株主数	2,025名
大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
明治安田生命保険相互会社	1,450	9.41
ヒラノ会	1,303	8.46
伊藤忠商事株式会社	850	5.52
株式会社三菱東京UFJ銀行	737	4.78
株式会社りそな銀行	731	4.74
THE BANK OF NEW YORK, NON-TREATY JASDEC ACCOUNT	692	4.50
STATE STREET BANK CLIENT OMNIBUS OM04	672	4.37
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	553	3.59
日本マスタートラスト信託銀行株式 会社(信託口)	485	3.15
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NT MEL AUSTRALIAN TREATY LENDING CLIENTS ACCOUNT	379	2.46

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
証券コード	6245
公告掲載方法	大阪市において発行する日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問合せ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話料無料) : 0120-094-777

※株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話（自動音声案内）及びインターネットでも24時間承っております。

電話（通話料無料）：0120-244-479（証券代行部）

0120-684-479（大阪証券代行部）

インターネットホームページ：<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

ヒラノテクシード ホームページ

<http://www.hirano-tec.co.jp/>

ホームページで当社の事業活動、商品の案内、投資家情報などに関する詳しい情報をご覧ください。ぜひご活用ください。



この冊子は、環境に配慮し、植物油インキを使用しております。